

## インパルスノイズ試験器の遷移

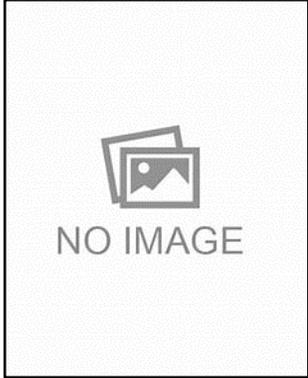
2023.10  
株式会社ノイズ研究所  
販売企画課

- 本書はインパルスノイズ試験器の遷移を纏めた資料です。
- 詳細仕様および特注器については各製品の取扱説明書やカタログで確認願います。
- 重畳ユニットで組合せて使用するインパルスノイズ試験器は代表例で、半導体リレー方式のINS-S220/S420でも使用可能です。
- 製造時期は当社HPの修理対応状況表より引用しています。

## manual

### 1kVタイプ

### 2kVタイプ



#### 10A

単相10Aモデル

製造時期：1976年～



#### 3x0

310：単相10Aモデル  
320：単三相モデル

製造時期：1978年～

xには1桁の数字が入ります。



#### 4x0

410：単相20Aモデル  
420：単三相20Aモデル  
リモコン付きは末尾にR

製造時期：1978年～

xには1桁の数字が入ります。



#### 4001(2kV)

単相16Aモデル

アウトレットパネルを採用（出荷時はコンセントタイプ）  
SGショートプラグ採用

製造時期：2000年～

水銀リレーユニット交換で、4kVタイプにも変更可能。



#### 4020

単相16Aモデル

アウトレットパネルを採用（出荷時は端子台タイプ）  
SGショートプラグ採用

製造時期：2003年～

製造時期により操作設定部のパネル色が異なる。  
水銀リレーユニット交換は不可。



#### S220

単相20Aモデル

半導体リレー方式  
リモートソフトでの制御不可

製造時期：2019年～

## manual

### 3kVタイプ



#### 43x0

4310 : 単相20Aモデル  
4320 : 単三相20Aモデル  
リモコン付きは末尾にR

製造時期 : 1990年～

xには1桁の数字が入ります。

### 4kVタイプ



#### 400L

単三相30Aモデル

製造時期 : 1993年～



#### 4001(4kV)

単相16Aモデル  
アウトレットパネルを採用 (出荷時はコンセントタイプ)  
SGショートプラグ採用

製造時期 : 2000年～

水銀リレーユニット交換で、4kVタイプにも変更可能。



#### 4040

単相16Aモデル  
アウトレットパネルを採用 (出荷時は端子台タイプ)  
SGショートプラグ採用

製造時期 : 2003年～

製造時期により操作設定部のパネル色が異なる。  
水銀リレーユニット交換は不可。



#### S420

単相20Aモデル  
半導体リレー方式  
リモートソフトでの制御可

製造時期 : 2022年～

## auto



### AX serie

200AX : 2kVタイプ  
300AX : 3kVタイプ  
400AX : 4kVタイプ

製造時期 : 各モデルで異なる



### AX2 serie

220 : 単相2kVタイプ  
250 : 三相2kVタイプ  
420 : 単相4kVタイプ  
450 : 三相4kVタイプ

製造時期 : 2004年～



### S420&IJ-AT450

三相50Aまで対応  
半導体リレー方式  
リモートソフトでの制御可

製造時期 : 2023年～

## 大容量



### 450/4350/4100

450 : 2kV 50Aタイプ  
※450は末尾Aモデルあり  
4350 : 3kV 50Aタイプ  
4100 : 2kV 100Aタイプ

製造時期 : 各モデルで異なる



### IJ-4050

インパルスノイズ試験器と組合  
わせて使用。  
※ 50A MAX

製造時期 : 2001年～



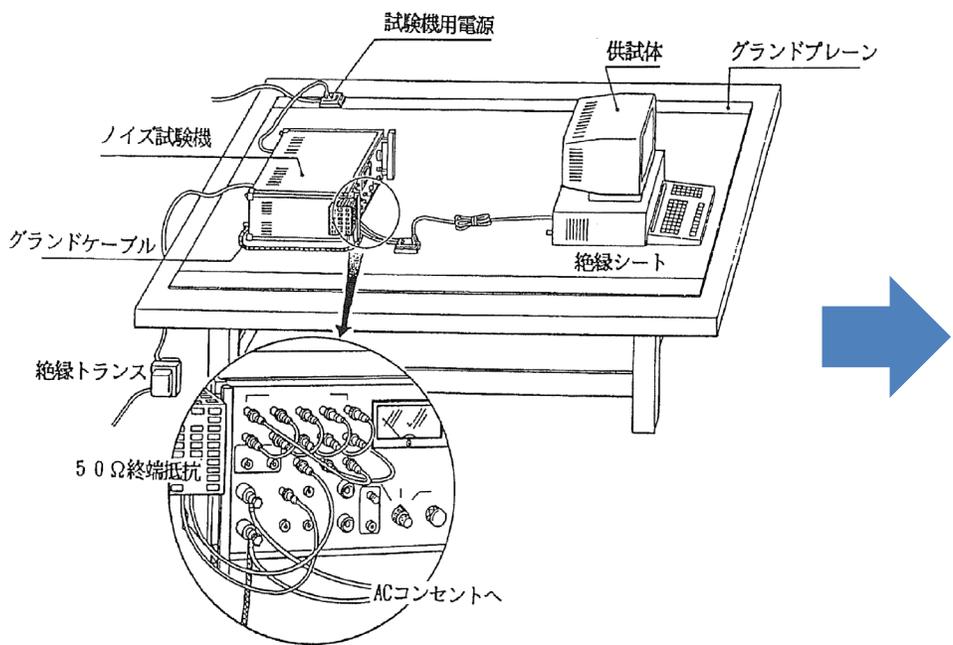
### IJ-5100Z

インパルスノイズ試験器と組合  
わせて使用。  
※ 100A MAX

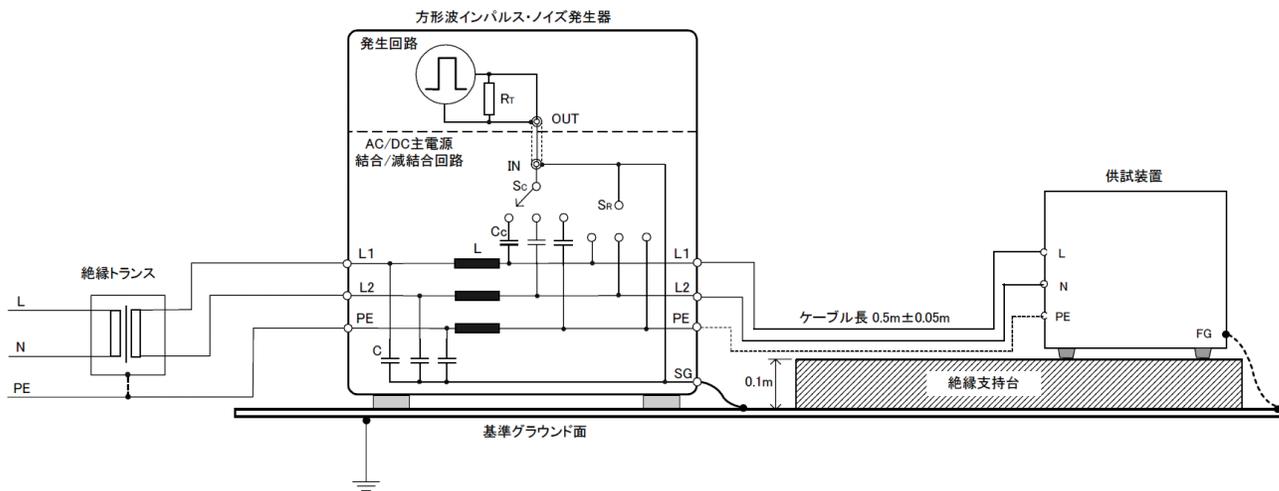
製造時期 : 2003年～

## 試験配置の遷移

**EFT/B試験の試験配置を参考に作成**



電源ノイズ試験の試験配置例（当社取説） 1980年代



NECA TR-28での電源ノイズ試験の試験配置例 1998年～